姉妹都市・友好都市に親しむ！給食から広がる国際交流。お菓子の家でつながる姉妹都市

政策推進部
地域自治課
直通　055-934-4717

■概要等

12 月に、子どもたちに姉妹都市・友好都市を身近に感じてもらい、国際理解を深めるため、２つの事業を実施します。

今年度から始める学校給食事業では、友好都市の岳陽市にちなんで、中国に関連する献立を市内小・中学校で提供します。また、姉妹都市の米国ミシガン州カラマズー市とは、子どもたちがオンラインで交流し、お菓子の家づくりに取り組みます。食文化に触れる機会と交流体験を通じて、姉妹・友好都市への理解と関心を高めます。

■実施概要

① 姉妹・友好都市を身近に感じる学校給食事業（今年度開始）



R7 年度給食写真：鶏肉の甘酢あえとワンタンスープ

実施期間：令和８年 12 月
（取材可能学校は、門池小 12 月８日(火)、香貫小 12 月 15 日(火)、です。取材希望の場合は、事前に地域自治課にご連絡ください。）

対　　象：市内小・中学校の児童・生徒

内　　容：中国に関連する献立として「白身魚の甘酢あえ」と「ワンタンスープ」を提供します。給食の提供に併せて、沼津の友好都市、岳陽市を紹介する動画を教室で上映します。また、保護者向けの給食だより、学校掲示用チラシ、児童・生徒の学習用端末に配信する資料を活用し、岳陽市や友好都市交流について紹介します。

実施方針：今年度から年１回、岳陽市とカラマズー市を年度ごとに交互に取り上げます。偶数年度は岳陽市、奇数年度はカラマズー市を紹介します。今年度は静岡県多文化共生月間に合わせて 12 月に実施します。

② 姉妹都市カラマズー市とのオンライン交流会



R５年度実施：姉妹都市提携 60 周年記念式典・交流会（オンライン）の様子

日　　時：令和８年 12 月 12 日（土）９時 30 分～11 時

会　　場：プラサヴェルデ　401 会議室

対　　象：市内の小学４～６年生・中学生　20 人

内　　容：沼津市とカラマズー市をオンラインでつなぎ、両市が交流します。自己紹介の後、少人数のグループに分かれ、クリスマスにちなみ、お菓子の家づくりに取り組みます。ものづくりを楽しみながら互いを知り、姉妹都市への関心と理解を育みます。

■問合せ等

政策推進部　地域自治課 多文化共生係
TEL:055-934-4717
FAX:055-931-2606

Proud NUMAZU